



みんなのて 通信 vol.9



(多世代交流ひろば みんなのて) — R 1・7 発行 —

E-Mail somebodyshands@gmail.com (みんなのて 事務局)

HP <https://minnnanote-tsurumaki.com/> (みんなのて)

【 笑顔がつながる「みんなのて」 】

鶴巻地域での多世代交流広場「みんなのて」の開所、心よりお祝い申し上げます。思い起こせば2年前の6月、沼上顧問から「安い物件を見つけた」「ほっとワーク鶴巻の次の活動拠点にできるかも」「次の拠点では、子育て支援を展開したい」とのお話を伺いました。その物件を役員の皆さんと一緒に見ながら、「子育て世代と高齢者が集えるすべての世代が集まる居場所づくりを実現したい」と、将来の姿を語る皆さんがとても眩しかったことを思い出します。「実現できたらすごい！」と、私自身も心が躍るような気持ちになりました。

そんな中で、長期的に継続していけるようにと、翌月には市民提案型協働事業として「市民運営型の子育てサロン」の申請をされ、事業が採択された頃にはボランティアが集まっていました。翌年4月には週3日の子育てサロン「ちっちゃなて」がスタートし、今年4月から市の委託事業になりました。また、高齢者サロン「おっきなて」も始まり、あっという間に「みんなのて」へと繋がっています。

その過程にはたくさんの試行錯誤や不安があったと推察します。しかし、宮川会長をはじめ役員の方々、そしてスタッフの皆さんとの信頼関係があったからこそ、短期間でこのように魅力的な活動を立ち上げることができたのだと思います。

多世代交流広場「みんなのて」には、誰もが気軽に立ち寄ってみたいと感じる暖かい雰囲気があり、居心地の良さを感じます。きっと、鶴巻地区を心から愛し、さらに住みやすい地域にしていきたいという、地域の皆さんの気持ちの表れだと思います。

地域の力は無限大です。たくさんの人と人との交流の中から、さらに新しいことに

「気づき」「育み」「響きあう」、そんな関係が広がってきているように感じています。

住んで良かったと思えるまちを目指して、これからも世代を超えて繋がっていくことを期待しています。このような地域が秦野市内にあることを、とても心強く思っております。これからのますますの発展を心より祈念しています。



(秦野市福祉部高齢介護課 石川貴美子)



ワークショップを始めました！

普段のサロンの中のプログラムの一環としてでは、時間やコストがなかなか思うようにかけられなくて、なんとなく不完全燃焼になってしまいがち…。

サロンの利用者さんたちのそんな声に後押しされて、時間もコストもたっぷりかけられる、そんな特別プログラムを用意しました。

『みんなのて・ワークショップ』！

みんなのてが主催ですから、基本的には老若男女の縛りは一切なし！

小学生から高齢者まで、どなたでも参加できます。

(ただし、プログラム内容によっては、安全上の理由からの制限をかけさせていただく場合があります)

参加人数に制限を設けるため、お申し込み順に完全予約制となりますが、参加ご希望の方はスタッフに申し込まれるか、みんなのて事務局までご連絡ください。

なお、ご参加にあたっては、参加費 500 円+材料費が必要となります。

このワークショップは、毎月の定期開催ではなく、不定期開催となりますので、ご案内ポスターやホームページでの告知にはご注意ください。



廃品素材の収集にご協力をお願いします

サロンの玄関の飾り棚のところに、廃品素材の収集袋が出現したのは、みなさんお気づきでしょうか？ (笑)

牛乳パックだったり、ペットボトルだったり、シールだったり…。

その時々に応じて必要なものを指定し、回収させていただいております。

工作で使ったり、スタッフ手作りのおもちゃに化けたり、用途はさまざまですが、サロンの中で再利用させていただきますので、ぜひともご協力いただけると助かります。



ボランティアスタッフを大募集中です

シニア&高齢者サロン「おっきなて」と、常設子育てサロン「ちっちゃなて」では、私達と一緒に働いてくれるボランティアスタッフさんを募集しております。興味のある方はスタッフにお声がけくださるか、直接それぞれの事務局までお問い合わせください。



ご支援・ご協力をお願いいたします

「みんなのて」では、各種金券（商品券やプリペイドカードなど）や物品だけではなく、現金による寄付もお受けすることができるようになりました。

「ちっちゃなて」や「おっきなて」のサロン運営をはじめとする私たちの活動に、賛同してくださる方々からの、熱い応援をお待ちいたしております。

詳しくは事務局までお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。



E-Mail little-hands@outlook.jp (ちっちゃんて 事務局)
HP <https://chicchanate.wixsite.com/little-hands> (ちっちゃんて)

蒸し暑い季節がやってきましたね。そんな時こそサロンでゆっくりと過ごしながらかママ友とおしゃべりをしたり、お子さんと一緒に活動を楽しんで気分転換してみましょう。

夏になると子ども達は何となく開放的な気持ちになり色々なことにチャレンジしてみようと思います。成長を楽しみながら、怪我にも気を付けていきましょう。



ありがとうございました！（ミニミニ講座アンケート抜粋）

5月 ハーブ(10組参加)

- ・季節ごとのハーブも知りたい
- ・ハーブの育て方を教えて欲しい
- ・たくさんの種類を実際に見ることができてよかった
- ・家に持ち帰ることができ嬉しい
- ・また聞きたい
- ・ハーブを使った料理を知りたい

など

6月 皮膚トラブル(11組参加)

- ・これからの季節気になることなのでよかった
- ・悩んでいたことを質問できてよかった
- ・冬のしもやけについても聞いてみたい
- ・資料に写真があるとイメージしやすいのでは
- ・新しい情報があればまた聞きたい
- ・子どもと一緒にだとなかなか聞き取れない
- ・資料があると後からでも見返せるので助かる

など

*来年度の参考にさせていただきます。サロンでも取り入れられるものは計画していきたいと思います。



子育てアドバイス

楽しい子育ては
前向きな気持ちから！

先日公民館や保健センターで行われたトリプルPの子育てプログラム『前向き子育て』からすぐに役立つポイントを2つ紹介します。（子どもが自分で問題解決したり考えて行動する環境づくりのヒントです）

- ・子どもと一緒に時間を過ごす…短時間でOK。「パパー」「ママー」と呼ばれたときこそチャンス！

じっくりと付き合うことで安心して一人遊びも出来るようになります。
また、注目をして欲しくてわざと困らせるようなこともなくなります。

- ・頻繁に話し、子どもの話を聞く…会話を通じて語彙を覚えたり、言葉を使って気持ちを伝えるなどのコミュニケーション能力を身につけることができます。相手の気持ちに気づき思いやる心へと育っていきます。

お知らせ

- ・ご自宅で必要なくなった紙おむつ、紙パンツがありましたらご寄付いただけますか？10枚でおしり拭き1個と交換させていただきます。
- ・8月の交流の日(8/29)は夏祭りを計画しています。みんなでおみこしの土台作りやペットボトル太鼓を作りたいと思います。絵の具を使った活動も考えています。衣服の汚れが気になる方はあらかじめお声掛けください。



ちっちゃんて スケジュール

【8月】

月	火	水	木	金	土	日
			1	2 (赤ちゃんの日) ◎	3	④
5 ◎	6	7 ◎	8	9 ◎	10	⑪
⑫	13	14 ◎	15	16 ◎	17	⑮
19 ◎	20	21 ◎	22 (交流の日)	23 ◎	24	⑮
26 (ミニミニ講座) ◎	27	28 ◎	29	30 ◎	31	

【9月】

月	火	水	木	金	土	日
2 ◎	3	4 ◎	5	6 (赤ちゃんの日) ◎	7	①／⑧
9 ◎	10	11 ◎	12	13 ◎	14	⑮
⑮	17	18 ◎	19	20 ◎	21	⑮
⑮	24	25 ◎	26 (交流の日)	27 ◎	28	⑮
30 (ミニミニ講座) ◎						

【プログラムのご案内】

- 8月 (前半) スタンプ遊び／(後半) シール遊び
 9月 (前半) ふれあい遊び／(後半) 体育遊び

【ミニミニ講座のご案内】

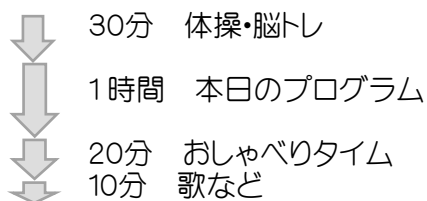
- 8月 パネルシアター
 9月 咀嚼(そしゃく)

おっきなてサロン 約3ヵ月がたちました！

少しずつ参加者も増え、他人だった参加者さん同士が町中で声をかけあう仲になったと聞くと、サロンを始めてよかったなと本当に嬉しく思います。

掲示板のプログラムを見て初めて参加して下さった方に驚かれたのですが、おっきなてはメインの日替わりプログラム1時間だけでなく、健康維持を目的に、毎回体操や音読、脳トレなどを組み込んだ全2時間のサロンです。まだまだ試行錯誤が続いている現在進行形のサロンですが、興味をお持ちの方はぜひ一度体験しに来て下さいね♪

おっきなてサロン(2時間)の流れ



イマジン (和訳) ジョン・レノン

想像してごらん
 国なんて無いんだと
 そんなに難しくないでしょう？
 殺す理由も死ぬ理由も無く
 そして宗教も無い
 さあ想像してごらん みんなが
 ただ平和に生きているって...

(おっきなて6月の音読より)



～サロンでこんなことしたよ～ 【体験してみよう！福祉用具】

年齢を重ねると身体が思うように動かないことが出てきますよね。そんなとき家にちょっとした手すりをつけるだけで玄関も楽に上がれたり。そんな福祉用具をサロンに準備してもらい、元気なうちにみんなで体験してみようと企画。お願いした「チャーリー・ケア」さんが快く置くだけの手すり・歩きやすい杖・車椅子・お風呂用具など次々と持って来て下さりスタッフも大盛り上がり！

「福祉用具や介護が必要になったらおしまいとか、自分一人で何でも頑張ろうと思わず、外に出て好きなことを続けていく為に道具や介護プロを上手に使って、イキイキと生活して欲しい」とチャーリーケア増田さんのお話に納得！

おっきなてサロンでも使える！

みんなのて回数券
 11枚 1000円 発売中♪

おっきなて メインプログラムご案内

ご参加の際には、鶴巻地区内の方は
100 円、地区外の方は 200 円のご
利用料がかかります。

【8 月】

日時		火曜日	日時		木曜日
			1	午前	簡単メディカル・チェック
				午後	何ができるかな? サイコロ・トーク
6	午前	何ができるかな? サイコロ・トーク	8	午前	孫世代の流行り物
	午後	トランプゲームを楽しもう		午後	手作り教室「ペーパーウェイト」
13	午前	お盆休み	15	午前	お盆休み
	午後			午後	
20	午前	戦争体験を聞いてみよう	22	午前	脳トレで頭を鍛えよう
	午後	本当は怖い〇〇話		午後	漫談で笑おう!
27	午前	浮世絵ぬりえ	29	午前	交流 ちっちゃなて 【※】
	午後	みんなで歌おう! 昭和歌謡		午後	フリータイム

【9 月】

日時		火曜日	日時		木曜日
3	午前	何ができるかな? サイコロ・トーク	5	午前	簡単メディカル・チェック
	午後	トランプ遊び		午後	何ができるかな? サイコロ・トーク
10	午前	落語会	12	午前	避難所で役立つ身近なアイデア
	午後	座ってもできるリズム体操		午後	アロマで作る化粧水と虫除け
17	午前	目からウロコの栄養学・残暑	19	午前	手作り教室「アイロンビーズ」
	午後	気軽に歌謡吟詠		午後	みんなで身体を動かそう♪
24	午前	脳トレで頭を鍛えよう	26	午前	交流 ちっちゃなて 【※】
	午後	みんなで歌おう! 昭和歌謡		午後	フリータイム

【※】「交流 ちっちゃなて」は子育て世代親子との合同サロンです。
上部自治会館で実施します。



ご支援いただき、ありがとうございます

Hさん（秦野市在住）、匿名希望さん（秦野市在住）ほか
より

折り紙・電気ケーブル・イオン商品券・フードワンポイント券
をいただきました。

小笠原工業さま
により、
玄関前手すり工事 を、
実施していただきました。

おはりばこさま
より、
手作りおもちゃ を、
いただきました。



◆ 編集後記 ◆

プライベートな話になりますが、我が家には二人の発達障がい児がおります。
そちらの関係で、私は当事者団体である「自閉症児者親の会」にも属していて、
そちらでもボランティア活動をさせていただいています。

先日、この親の会主催の研修会に行っていました。

その研修会テーマは、『地域包括ケアシステム』。

どこかでよく聞くフレーズだなと思ったら、高齢者支援の世界では実にポピュラーな言葉でして、まさかこの言葉が障がい者支援と結びつくとは、と、驚きつつも、講義を聞く姿勢は、この時点ですでに障がい児親のひとりとしとしてではなく、「みんなのて」の代表モードに（笑）

この地域包括支援システムというものは、国の制度上、高齢者や障がい者といった垣根は関係なく、同一のものらしいのです。

…とまあ、そこから先の難しい内容はさておき。

その「地域包括支援」とざっくりと言われる中でも、特に重要なポイントとなるのは互助。個人と個人のつながり、住人同士の助け合い、つまりは地域コミュニティの構築だと、講師の先生はおっしゃいます。

多世代交流ひろば「みんなのて」は、子育ての世界も、高齢者の世界も、「今までそれぞれ別のところで過ごしてきた人たちが出会い、絆を作れる場所」というところを理想に掲げ活動していますので、「もしかして、私たちって、地域包括支援の一部を担ってるということ!?」と、我ながらかなり過大な自己評価（笑）

表向きは平然としながらも、内心ではひとり気分良く（笑）、障がい者のための研修といわれるものを終えてきたのでありました。

（文責・渡部）



コラム

「誰を支える活動が、自分のために…」

社会福祉法人秦野市社会福祉協議会 清水梨華子

ボランティアと聞くと「誰かのために自分がしてあげる活動」と思われる方もいますが、決して一方的なものではありません。ボランティアとその受け手の関係は対等でなければなりませんし、ボランティア自身も活動を通して、また相手と関わることで多くのことを学び、得ています。活動場所が1つの自分の居場所になっていたり、普段とは違う視点で物事を考えるようになっていたりと与えられているものも実は沢山あるのです。

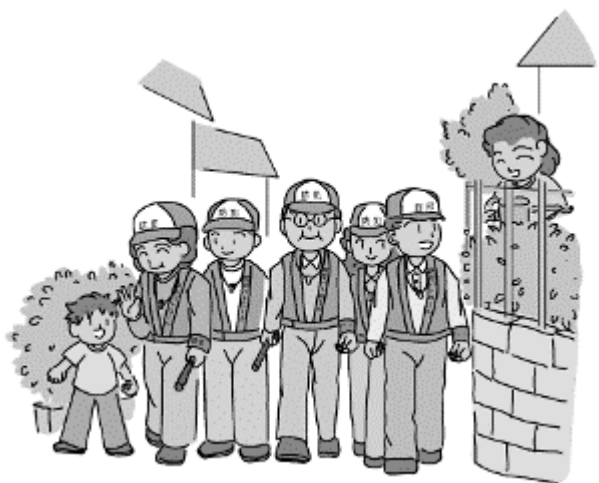
市内で視覚障害者に対し外出支援を行っている秦野市誘導赤十字奉仕団歩歩の会の方にサウンドテーブルテニス（視覚障害者が行う卓球）活動時、お話を伺った際、「自分自身が楽しくて活動しているんです。利用者さんともお友達のように楽しく過ごしています。」と仰っており、また歩歩の会を利用している方も「ボランティアとも他の利用者とも顔を合わせるのがいつも楽しみです。」



「障害があっても、団体の活動があるおかげで、スポーツをする機会があり、嬉しいです。」と仰っていました。友達の様な関係、会うのが楽しいと思えるのは、それだけ互いの関係が対等であるからだと思えますし、ボランティアにとっても、ボランティアを受ける側にとっても、互いの存在や活動を通じた交流がなくてはならないものだ実感しました。

「はじめは誰かのためにと始めた活動が、気づけば自分のためにもなっていた。」

現在、ボランティア活動をしている人も、これから始める人も是非、そんな思いを感じていただければ幸いです。



はだのボランティアセンターでは様々なボランティア講座を開催したり、ボランティア活動をしたい人とボランティアに助けてほしい人を繋ぐ業務を行っています。

しかし、ボランティアは年々、減少傾向にあります。市内にも多くの活動がありますが、どれもなくなくてはならない大事な活動です。活動始めるのに難しい理由はありません。是非、一人でも多くの方のちからを貸していただければと願っています。

※ 多世代交流ひろば「みんなのて」は、鶴巻地区すんでよかったまちづくり協議会（宮川邦生会長）の居場所づくりプロジェクト事業のひとつです。